



学校だより

和歌山市立四箇郷小学校
11月号 令和3年10月29日
文責 / 校長: 石神 和弘

10月の後半から朝夕が一気に寒くなりました。朝の登校の様子を見ていますと、子供達の服装も秋から冬の装いに変わってきました。急な変化は体調を崩してしまいがちです。しっかり睡眠をとり、規則正しい生活を心掛けるよう、ご家庭でもご指導お願いします。

11月の予定

※保健行事については「保健だより」や「学年だより」をご覧ください。

- | | | |
|---------|---|---|
| 1日 (月) | あいさつ・一声運動 | 学校開放月間 (～11月30日) |
| 2日 (火) | 移動図書 | |
| 3日 (水) | 祝 文化の日 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>予定表の「開放日」の日にお越しください。職員室で受付を行います。お帰りの際も必ずお立ち寄りくださいますようお願いいたします。</p> </div> |
| 4日 (木) | 開放日 | |
| 5日 (金) | 開放日 避難訓練 (地震・津波) | |
| 8日 (月) | 開放日 | |
| 9日 (火) | 開放日 | |
| 10日 (水) | 1年3組研究授業 本の修理講習会 図書ボランティア | |
| 11日 (木) | 秋の遠足 (1～5年生 白浜アドベンチャーワールド)
※6年生は通常授業 (お弁当) | |
| 12日 (金) | 開放日 | |
| 13日 (土) | 子どもセンター | |
| 15日 (月) | 開放日 | |
| 16日 (火) | 開放日 移動図書 | |
| 17日 (水) | 和歌山市教科等別研修会 (2年2組、6年1組研究授業)
※授業を行う学級以外は13:00頃に下校します。
※授業を行う学級は14:35頃に下校します。 | |
| 19日 (金) | 第2回学校運営協議会 9:40 | |
| 22日 (月) | 開放日 ALT | |
| 23日 (火) | 祝 勤労感謝の日 | |
| 24日 (水) | 5年3組研究授業 | |
| 25日 (木) | 開放日 漢字の博士試験 | |
| 26日 (金) | 開放日 4年生社会見学 | |
| 27日 (土) | 子どもセンター | |
| 28日 (日) | 日曜参観 献血 | |
| 29日 (月) | 振替休業日 | |
| 30日 (火) | 開放日 ALT 移動図書 | |

※ 11月のスクールカウンセラー (SC) は、8日、15日、24日、30日の4回です。事前の予約が必要です。子育ての事や日頃少し気になっている事など、お気軽にご相談ください。(担当: 教頭 471-2200) 北校舎1階のカウンセリングルームへ直接お越しください。

運動会

運動会にはたくさんの方々にお越しいただき、また、配布したマスクの着用にご協力いただき誠にありがとうございました。保護者のみなさんがおそろいのマスクを着けて、ぐるりと子供達を囲んでいる様子は、みな同じ気持ちで四箇郷の子を見守っているという一体感が感じられました。これからも子供達への温かい励ましをお願いいたします。

また、朝早くからの受付や駐輪場整理、運動会終了後の片付けや溝掃除まで、育生会のみなさんのご協力のおかげで各家庭2名の参加を実現することができました。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

当日はお天気にも恵まれ、子供達も日頃の練習の成果を存分に発揮できていました。特にラストを飾る6年生の団体演技は見る者に感動を与えてくれました。後輩たちも6年生への憧れの気持ちを一層強めたことと思います。みなで同じ場に集い、同じ時を過ごし感動を分かち合う、このような機会は運動会をおいて他にないように感じます。本当に心に残る運動会であったとしみじみ思います。



6年生修学旅行

10月4、5日の2日間、和歌山市の小学校のトップを切って紀南方面へ修学旅行に行ってきました。2日間ともお天気にも恵まれ、子供達にとって掛け替えのない思い出を作ることができました。



(左) 1日目 橋杭岩に立ち寄りしました。ちょうど潮が引いていたのですぐ近くまで行くことができました。みんな大はしゃぎで、何人も靴を濡らしていました。

(右) 2日目 太地くじらの博物館でイルカショーを観ました。

この写真のように子供達はみなおそろいのナップサックを背負って行動しました。製作には四箇郷地区の民生委員さん、公民館のみなさまにご協力頂きました。誠にありがとうございました。

※HPでは写真をくっきりご覧頂けます。

「うちどく」のすすめ

読書は人の心を豊かにしてくれます。また、文章を読む力・書く力が向上することはもちろん、自分の考えのもとになったり、判断する根拠となったりします。また、小さい頃から読書記録をつけていくというのは、お子様が自分自身の成長を振り返る良き機会ともなります。秋の深まりとともに読書に時間を費やすのはいかがでしょうか。

さて、和歌山市では読書活動（「うちどく」）の推進を目指し、「きいちゃんの読書手帳」という教材を作成しています。「うちどく」とは、おうちで読書（どくしよ）の略で、ご家庭でお子様と一緒に読書をし、感想を話し合ったり、記録していったりする活動です。今年度からはデジタル版となり、ご自宅で印刷していただくか、パソコンから入力していただく形となります。本校のホームページに掲載していますので、ダウンロードの上ご活用ください。